

タイ国内 不正薬物関連ニュース(25年4月)

- 4月25日 電子タバコに違法薬物を混ぜて販売、バンコクで29歳の男を逮捕

電子タバコにケタミンなどの薬物を混ぜて販売。室内からケタミン入りとみられる電子タバコのカートリッジ50本、「ハッピーウォーター」と呼ばれる粉末薬物1袋、メタンフェタミン(通称アイス)0.92グラム、吸引用具、デジタルスケール、販売記録と見られる帳簿や領収書などが発見された。尿検査を実施した結果、メタンフェタミンの陽性反応が確認された。さらに銀行口座の調査からは、過去6か月間で100万バツ以上の資金の流れがあったことも明らかになり、警察は薬物を含む電子タバコの販売による収益の可能性が高いとみて、背後関係の特定と共犯の有無などを含めて捜査を続けています。

(情報ソース: https://www.khaosod.co.th/around-thailand/news_9725490)

- 4月20日 ソンクラーン祭りの期間中に拡散した危険な違法薬物「カノム」および「ラブブ(LABUBU)」で同薬物の使用によって死者および重体者が確認される。

バンコクでの水かけイベントに参加した3人が、意識喪失、筋肉のけいれん、呼吸停止、心停止といった重篤な症状で病院に搬送された。いずれも「カノム」や「ラブブ(LABUBU)」と呼ばれる薬物の使用と関連しているとみられており、このうち2人が死亡、1人は現在も集中治療室で治療を受けています。「ラブブ」は人気キャラクターLABUBUの形を模した合成麻薬「ヤーイー(エクスタシー)」であり、検出された成分には、MDMA(エクスタシーの主成分)のほか、ケタミン、カフェインが含まれており、特にMDMAの濃度は通常より高かったとのこと。タイ麻薬取締委員会は「違法薬物の密売、保管場所、関係者に関する情報がある場合は、ONCBホットライン1386(24時間対応)までご連絡ください。提供された情報は厳重に秘密として取り扱います」と呼びかけています。

(情報ソース: <https://www.thansettakij.com/health-wellness/health/625832>)

- 4月7日 麻薬輸送の現行犯で上級階級の警察官逮捕

ナコーンラーチャシーマー県で麻薬輸送車が摘発された。男3人が現行犯逮捕され、1人は上階級警察官であると判明。合計約200万錠の覚せい剤(ヤーバー)を押収された。関与していた警察官は助手席に座っており、上半身だけ警察の制服を着て警察手帳も所持していた。

(情報ソース: https://www.matichon.co.th/local/crime/news_5118677)

- 麻薬検査サービスについては下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://npdh.co.th/th/>

- AED(自動体外式除細動器)レンタルサービスについては下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://aed.npdh.co.th/ja/>



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**